

ーキャリア教育の充実に向けてー

課題・背景

- ◆将来の労働市場ニーズにマッチした産業等を踏まえ、現実に即したキャリア意識の形成を図る必要がある。
- ◆児童生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力態度を育てるため、小・中学校を通じた体系的なキャリア教育を推進する必要がある。

本市が求める人材

- (1) 絶えず進歩する技術革新・社会の変化に柔軟に対応し、自ら課題を見つけ、新たな価値・仕事を創出することができる人材。
- (2) 地域経済・産業で求められる技術・技能を備え、社会で活躍する人材。



市長部局と教育委員会との更なる連携が必要とされている。

地域経済・地域産業を支える人材の育成・確保

ーキャリア教育の充実に向けてー

経済農政局 経済部
教育委員会 学校教育部

令和元年度までの取組み

キャリア教育体系図

小学校	中学校	高校
【経】西千葉子ども起業塾	【経】中学生のための起業体験講座	【経】幕張新都心ビジネススクール
【教】職場見学	【教】職場体験	【経】企業見学バスツアー
【教・経】出前授業	【教・経】出前授業	【経・労】企業との情報交換会
【経】おしごと感動体験	【教】進路学習ノートの活用	【経】保護者理解促進事業
【ポ】ものづくり体験	【教】千葉市の専門高校ガイドの活用	【ポ】オープンキャンパス
	【経・教】STYLESの活用	【教】進路講演会
	【経・教】幕張メッセイベント見学ツアー	【教】インターンシップ
	【ポ】ものづくり体験	

※ 経:経済部、教:教育委員会、労:労働局、ポ:ポリテクカレッジ・センター

令和元年度の取組内容

1 経済部と教育委員会との連携による出前授業等の実施

- 柏井小 起業家による講話 (株)パクチャー
 - 稲毛中 起業家による講話 (株)パクチャー
 - 幕張中 CEATEC見学ツアー
 - 大椎小 千葉県中小企業家同友会を通じて(株)五常による出前授業(設計、施工等)
 - 源小 千葉県中小企業家同友会を通じて(株)CMSによる出前授業(土木・建築)
 - 葛城中 千葉県経営者協会を通じて(株)協同工芸社による出前授業
 - 草野中 STYLESを活用した出前授業 (株)ウェザーニューズ
- など

【令和元年度の実施状況】

	専門高校	起業家	労務士会	企業等
小学校	0校	3校	5校	31校
中学校	10校	1校	8校	11校

令和元年度の取組内容

2 技術職等啓発冊子（STYLES）の活用

令和元年10月2日、掲載企業であるウェザーニューズ社による出前授業を草野中学校2年生(学年全体)を対象に実施。



参加生徒はSTYLESを持参し、体育館で授業が実施された。

時間内に収まらない程に質問の手が上がった。

令和元年度の取組内容

3 幕張メッセイベント CEATEC見学ツアー

令和元年10月15日、最先端技術の展示会であるCEATECにおいて実施。



■内容

Society5.0を実現する超スマート化社会に向けた取り組みをCPS/IoTをキーワードに、ロボットや人工知能などの先端技術を活用した未来の社会や暮らしを提案する企業等が多数出展し、時代の先端を行く最新技術や製品の発表／デモを実施。

幕張中学校の生徒18名が参加。

生徒は3～5人程度のグループに分かれて、自由見学を実施。企業ブースを精力的に見て回り、学生専用セッションで講演会も聴講。

アンケート結果は、全員が満足、また参加したいとの回答であった。

令和元年度の取組内容

4 高校生の保護者向け理解促進事業

令和元年12月15日、「ミライを生き抜く仕事と人材」をテーマに、野村総合研究所とポリテクカレッジによる、高校生以下の保護者向けのセミナーを実施。



■内容

AIと共存していく未来において、人ならではの
しごとによりシフトしていく。その際に必要な能力について。
(創造的思考、コミュニケーション、自律的対応能力)

その他AR・VRによるものづくりや、最先端の
ロボット技術の紹介等。

73名が参加。

(うち小中高の保護者56名、中高生が17名)

アンケートでは、参加者の9割が満足との回答を得た。
質問時間では、保護者・高校生から今後必要とされる
能力について等、幅広い質問が出た。



令和元年度の取組内容

6 キャリア教育推進連携会議

◆目的

将来にわたり地域経済・地域産業を支える人材を育成・確保するため、庁内外の関係機関と連携・協働して、生涯を通じたキャリア教育を推進する。

◆委員(15名)

有識者、小中学校校長会、小中高校キャリア教育担当、大学・専門学校等関係者、企業・産業界関係者

◆協議内容

第1回 11月8日(金)

(1)職業体験学習について

(2)技術・技能職の魅力啓発冊子「STYLES」の活用について

第2回 2月27日(木)

(1)「千葉市のキャリア教育」の取組について

(2)次年度の取組について

令和2年度以降の方針・スケジュール

産官学が連携したキャリア教育の推進

1 産官学コンソーシアム設立の検討

西千葉子ども起業塾をベースに、アントレプレナーシップ教育をさらにタテ(小中高での継続性)・ヨコ(より多くの子ども達へ)展開し、地域の持続的発展を目指すべく、産官学コンソーシアムの設立を検討する。

R2年9月:西千葉子ども起業塾オンライン

R3年1月:コンソーシアム設立発表セレモニー(予定)

R3年度:コンソーシアム設立・始動(予定)

2 技術職等啓発冊子(STYLES)の活用

掲載企業による出前授業の実施に取り組むほか、啓発冊子の活用方法を学校現場へ提案し、活用の拡大を図る。なお、今年度は、広域連携事業として啓発冊子の配布を千葉市・市原市・四街道市・茂原市(1市⇒4市)に拡充する。

3 職業体験機会の充実

令和元年度においては、経済部から教育委員会へ出前授業を実施する市内企業を斡旋したが、リスト化により企業・学校間の直接のやり取りを可能にするとともに、協力企業の拡充やビズリーチを活用した新規開拓を行う。

令和2年度以降の方針・スケジュール

産官学が連携したキャリア教育の推進

4 東京情報大学との合同研究

- ・キャリア教育に係る教員の指導力向上のため、教員向け実践ガイドブック(仮称)の作成
- ※一人一人の児童生徒が、Society5.0時代の到来など、社会の様々な領域における急激な社会構造変化を踏まえた上で、自らの将来について考え、主体的に判断することができる教育の実現を目指す。

5 「千葉市の専門高校ガイド」の作成

- ・千葉市内の産業系専門高校(千葉商業高校、京葉工業高校、千葉工業高校)の魅力を紹介し、理解促進と進路選択の幅をさらに広げる。
- ・キャリア教育に関する学習での活用

6 好事例の横展開

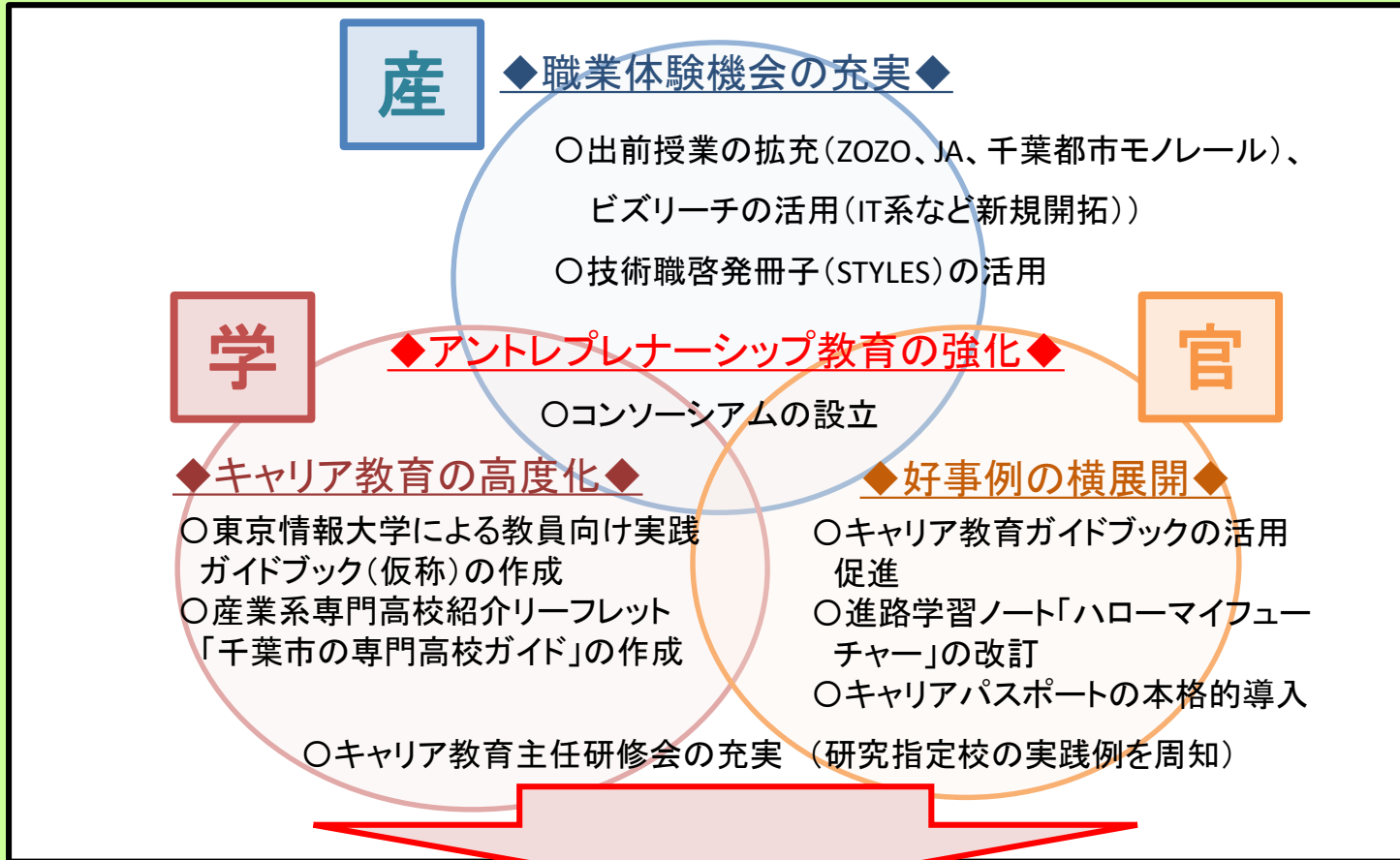
- ・キャリア教育ガイドブックの活用促進およびキャリア教育に関する学習内容の充実
- ・進路学習ノート「ハローマイフューチャー」の改訂
- ・小中高におけるキャリアパスポートの本格的導入
- ・キャリア教育主任研修会の充実(研究指定校の実践例とその効果を周知)

地域経済・地域産業を支える人材の育成・確保

—キャリア教育の充実に向けて—

経済農政局 経済部
教育委員会 学校教育部

産官学が連携したキャリア教育の推進(全体イメージ図)



キャリア教育推進連携会議

産官学が連携して児童生徒のキャリア教育を支援することにより、将来の労働市場ニーズも踏まえながら、児童生徒が学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、現実に即したキャリア意識の形成や社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付ける。

参考資料: トライアル発注認定事業を活用した教材の導入

経済農政局 経済部
教育委員会 学校教育部

トライアル発注認定事業(産業支援課)を活用した教材の導入

市内企業が開発し、製造又は提供する優れた新商品を市が認定する当事業において、購入希望で手を挙げた、一部の小中学校が認定商品を導入し、教材等として活用している。

令和2年度も、教育委員会と連携し、教材となりうる認定商品の積極的かつ全校的な導入を目指す。

年度	商品名	企業名	導入校
H29	Twisty(不思議ラダー)	(株)永光自動車工業	新宿小、幕張小、小中台南小
H29	キャリア教育用会社経営体験ゲーム 「スマイルゲーム」	(株)プロシードジャパン	稲毛高校附属中、緑町中
H29	「エンジニアになろう！」 スタートアップ勉強会	(株)モノテクノス	真砂中、千城台西中、蘇我中、新宿小、 瑞穂小
H30	超簡単電子工作キット MT-8000シリーズ	(株)モノテクノス	こてはし台中、花見川中、鶴沢小
H30	各種ドローンイベント企画運営	Dig-it works(株)	土気小
R1	ほっと安心帽 カラー帽子／紅白帽子	GROWITH(株)	あすみが丘小 ほか34校

